



## User Web インターフェイス

本章では、Cisco Emergency Responder (Emergency Responder) User Web インターフェイスのページ上のフィールドについて説明します。

- [Call History, 1 ページ](#)
- [緊急コールの表示, 3 ページ](#)
- [Emergency Call Alert, 3 ページ](#)
- [Locate Phone by Extension, 4 ページ](#)

## Call History

[Call History] を選択すると、[Call History] ページが表示されます。

### 許可の要件

このページにアクセスするには、ユーザ権限またはシステム管理者権限が必要です。

### 説明

[Call History] ページを使用して、このネットワークから発信された緊急コールの履歴を表示します。Emergency Responder には、過去 10,000 件のコール履歴レコードが維持されます。これらのコールを発信した時間について制限はありません。

次の表は、[Call History] ページを示します。

表 1 : [Call History] ページ

フィールド	説明
Search criteria	表示する緊急コールを選択する検索条件を入力できます。

フィールド	説明
Call records	<p>検索条件に一致する緊急コールのリストが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [ERL Name] : 名前をクリックすると、Emergency Response Location (ERL) に関する詳細情報が表示されます。</li> <li>• [Caller's Extension] : 緊急コールの発信に使用された内線番号。</li> <li>• [Caller's name] : 発信者のアラート名。</li> <li>• [Time] : コールが発信された時刻。</li> <li>• [Date] : コールが発信された日付。</li> <li>• [ELIN Used] : コールに使用されたルート パターンと緊急ロケーション識別番号 (ELIN) の組み合わせ。</li> <li>• [Location] : 電話の場所。電話が手動で設定されるか、スイッチポートまたは IP サブネットに基づいて設定されるかによって変わります。</li> <li>• [Call Acknowledged] : [Web Alert] ページ上のコールの確認応答ステータス。</li> <li>• [Acknowledged By] : コールを確認応答したユーザの ID。</li> <li>• [Time Acknowledged] : コールが確認応答される時刻。</li> <li>• [Date Acknowledged] : コールが確認応答された日付。</li> <li>• [Comments] : コールについて入力されたすべてのコメント。[Edit] をクリックして、[Call Details] ページでコールに関するコメントを入力または変更します。多数のコールが検索条件に一致する場合、Emergency Responder では表示に複数ページが使用されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ ページを切り替えるには、[First]、[Previous]、[Next]、[Last] をクリックします。</li> <li>◦ 特定のページに移動するには、[Page] フィールドにそのページ番号を入力し、Enter を押します。</li> </ul> </li> </ul>
Update	<p>コールのコール履歴にコメントを含めるには、[Update] をクリックします。</p> <p>(注) [Call Details] ページからのみ表示できます。</p>
Reset	<p>保存されていないコメントを削除するには、[Reset] をクリックします。それからコメントを再入力できます。</p> <p>(注) [Call Details] ページからのみ表示できます。</p>

フィールド	説明
Close	[Close] をクリックして [Call Details] を閉じます。 (注) [Call Details] ページからのみ表示できます。

#### 関連トピック

[緊急コール機能](#)

[緊急コール情報](#)

[緊急コールの履歴を表示](#)

[緊急コールの表示, \(3 ページ\)](#)

## 緊急コールの表示

すべての緊急コールを表示するには、条件を入力せずに [Find] をクリックします。  
検索を絞り込むには、次の手順に従います。

#### 手順

- 
- ステップ 1** 検索するフィールドを選択し、検索の関係を選択し、検索文字列を入力します。  
複数のフィールドの組み合わせを検索するには、次の操作を実行します。
- 検索フィールドを追加するには、[More] をクリックします。
  - いずれかの検索条件に一致するコールを選択すること (OR 検索) を示すには、リストの上部にある [Any] を選択します。
  - すべての検索条件に一致するコールのみを選択すること (AND 検索) を示すには、[ALL] を選択します。
  - 一番下の検索条件を削除するには、[Fewer] をクリックします。このボタンは、[More] をクリックした後にのみ表示されます。
- ステップ 2** ドロップダウンリストから、個々の検索で表示する各ページのレコード数を選択します。
- ステップ 3** すべての検索条件を入力したら、[Find] をクリックします。
- 

## Emergency Call Alert

[Web Alert] を選択すると、[Emergency Call Alert] ページが表示されます。

### 許可の要件

このページにアクセスするには、ユーザ権限またはシステム管理者権限が必要です。



(注) Web 警告をモニタするマシンに JRE がインストールされている必要があります。

### 説明

[Emergency Call Alert] ページを使用して、緊急コールのリストを表示します。リストには、各緊急コールに関する次の情報が表示されます。

- Call Time
- Line ID
- Caller's Name
- ERL
- ELIN Used
- Location
- Street
- Phone Location

### 関連トピック

- [緊急コール機能](#)
- [緊急コールの確認応答](#)
- [緊急コールの表示, \(3 ページ\)](#)

## Locate Phone by Extension

[Phone Search] を選択すると、[Locate Phone by Extension] ページが表示されます。

### 許可の要件

このページにアクセスするには、ユーザ権限またはシステム管理者権限が必要です。

### 説明

[Locate Phone by Extension] ページを使用して、内線番号を使用して電話を検索します。検索で一致が見つかり、結果が表示されます。結果には、電話に設定されているすべての情報が表示されます。

次の表は、[Locate Phone by Extension] ページについて説明します。

表 2 : [Locate Phone by Extension] ページ

フィールド	説明
Phone extension	場所を特定する電話の内線番号を入力するテキスト ボックス。
[Find] ボタン	電話検索を開始します。

#### 関連トピック

[緊急コール機能](#)

[緊急コール情報](#)

[緊急コールの表示, \(3 ページ\)](#)

